

第30回 石川県小学生陸上競技大会

“日清食品カップ” 第30回全国小学生陸上競技交流大会石川県予選会

1. 主催 (一財)石川陸上競技協会
2. 後援 日本陸上競技連盟、公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団
石川県教育委員会、北國新聞社
3. 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
4. 日時 平成26年7月21日(月・祝) 受付 午前 7時より
開会式 午前 8時30分
競技開始 午前 9時30分
5. 会場 石川県西部緑地公園陸上競技場
6. 種目 男女別 4年 100m、5年 100m、6年 100m、友好 100m、1000m、
80mH、4×100mR、走幅跳、走高跳、ソフトボール投
7. 出場資格 (1) 日常的に活動しているクラブチームとし、市町等の選抜チームの出場は認めない。なお、小学校チームでもよい。チーム名は「〇〇小学校」としてもよい。また、郡市予選会出場メンバーを変更することはできない。
(2) 各郡市予選会に県大会と同種目出場し、郡市陸協の推薦を受けた者。
(3) 各郡市の種目別出場者数は、別紙の枠以内とする。
(4) 出場制限は、同一人が1種目までとする。4年生の種目は100mのみとする。
(5) 対象は、小学校4・5・6年生に該当する年齢であること。
(6) リレーチームの参加は各クラブから男女各1チームまでとする。
8. リレーチーム編成 (1) 小学校5・6年生に該当する年齢で1チーム5名とする。(5名のエントリーが望ましい)
(2) チーム5名の内、当日オーダー用紙に載らない補員の選手は友好100mに出場ができる。
9. 競技方法 (1) トラック種目では4年100m、友好100mはタイムレースとする。
(2) (1)以外のトラック種目では予選を行い、1着と記録の上位の者で決勝を行う。
(3) 競技に際してはオールウェザー用のスパイク又はシューズを使用すること。裸足の参加は認めない。
(4) スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。
(5) リレー競走におけるテークオーバーゾーン手前からの助走マーク(10mの補助ゾーン)の使用を認める。
(6) 80mハードルは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからゴールまで11mとする。
(7) 走高跳(はさみ跳び)は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。

- (8) ソフトボール投は公認1号球を使用し、やり投ピットを使用する(投てき角度もやり投同様とする)。なお助走距離は15m以内とする。
10. 参加費 一人300円とする。但し、各自スポーツ保険の加入と経費は各自の負担となる。
11. 参加申込 (1) 参加申込書は、平成26年6月30日(月)必着で、各都市大会分をまとめて、普及部(小学校)都市代表者会議で配布の①データ(CD)に記入し下記にメール送信し、②書類に記入・捺印し下記に送付すること。又、**都市予選会のプログラム2部も送付のこと。**
 (送付先) 〒923-1112 能美市佐野町甲54-1 長田 敏宏(自宅)まで
 (メールアドレス) t-nagata@tvk.ne.jp (携帯) 090-1393-6149
- (2) 参加料は下記郵便振替口座に郵便局で振込用紙に都市陸上協会名・代表者名及び通信欄に『県小学生陸上大会』を記入の上、必ず7月11日までに振り込むこと。
- | |
|------------------------|
| 郵便振替口座番号：00750-3-46404 |
| 郵便振替口座名称：(財)石川陸上競技協会 |
- (3) 書類のみでの申込は不可とします(データを必ず送信のこと)。
 不明の点で、申込みに関することは上記 長田敏宏 まで
 大会運営に関することは越野明(携帯)090-3298-7241 まで連絡下さい。
12. 表彰 各種目8位まで表彰する。同順位の場合は着順決定を行う。友好100mは表彰は行わないが、記録は公認される。
13. 全国大会 (1) 各種目の1位の選手及びチームは8月22日～23日に横浜：日産スタジアムで行われる全国小学生陸上競技交流大会(旅費不要)への石川選手団としての出場権を得る。出場辞退の場合には、次順位の選手及びチームが出場権を得る。大会終了後、全国大会の打ち合わせ会を行う。
 (2) 同一人が種目を兼ねて出場することはできない。
 (3) 4年100mと1000mは、全国小学生陸上競技交流大会の種目ではない。
 (4) 出場者は、石川選手団員・いしかわジュニア指定選手となり、今年度はその行事に必ず参加すること。
14. その他 (1) 2014年度日本陸上競技連盟競技規則に準じ、大会申合せ事項及び教育的配慮の元に競技を進行する。詳細は普及部(小学生)都市代表者会で説明・確認したものとします。
 (2) ナンバーカードは主催者で準備する。
 (3) スタートは従来通りの旧ルール(日本語)で行う。
 (4) 競技者は、開会式に必ず出席すること。
 (5) 競技中に発生した傷害疾病の緊急措置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。心疾患等で医師から運動を止められている者は参加できない。
 (6) 本大会と秋の全国クロスカントリーリレー石川県予選会(各種ロードレース)に出場する選手は同一クラブ名とする。6月30日までに申込と合わせてクラブ名簿も提出する。
 (7) 主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。